

ミカド電装の情報紙バックアップ Vol.2

今月のバックアップ情報

「次世代電池の最新動向」

パソコン・携帯電話・ハイブリット車に電気自動車と様々な用途で主力となっているリチウムイオン二次電池。これまでの二次電池のあらゆる課題をクリアした夢の電池ですが、早くも次世代電池の研究が熾烈を極めていきます。

電池の進化は

ますます加速されています

今回はそんな中から、実用化が期待される次世代電池ベストスリーをご紹介します。

☆**リチウム空気電池**・・・空気中の酸素をプラス極の活物質とする電池です。電極の重量が半分近くなるので、大容量化しても重くなりません。主に電気自動車用として期待されており、走行距離は現在の160Km程度から一気に1000Kmまでのばせると言われています。パソコンや携帯などでは、充電をしないリユース使用も検討されています。

☆**全個体電池**・・・電解液を、高い伝導性を持つ固体の物質(超イオン伝導体)に置き換えた電池です。特性はもちろんですが、液漏れの心配がないため、形状をかなり自由に設計できます。また信頼性もアップすると言われ、トヨタ自動車などが電気自動車、ハイブリッド車向けとして実用化に向けて研究を進めています。

☆**有機電池**・・・プラスチックの一種である有機ラジカル材料を正極材に使用します。薄く、柔軟な構造にすることが可能になります。重金属を使用しないため環境にやさしいことも特徴です。主にICカードや電子ペーパーへの使用が期待されています。

今はまだまだ研究段階ですが、いずれこの電池達が皆さまの身近で活躍する日が楽しみですね。

(沢田 満)

今月の言葉

「全てが見えているわけではない。人間は見たいものだけを見ているのだ」

千年以上にわたり繁栄したローマ帝国の礎を築いたジュリアス・シーザーの言葉です。群衆の中から、恋人や家族をすぐ見つけられるのも、掃除を始めると今まで気づかなかった部屋の汚れに気づくのも、そういうことかもしれませんね。

最新の研究では、脳は目から送られた信号をかなり選択的に認知していることが明らかになっています。

(沢田元一郎)

今月の雑学

「ヨーロッパの繁栄は、
南米生まれのある野菜のおかげ？」

「お金にならないことなら何でも知っている(笑)」
当社社長沢田がお送りする今月の雑学です。

15世紀末から始まる大航海時代にスペインが南米の大部分を征服しました。その時に、トマト、ピーマン、トウガラシ、タバコそれにジャガイモがヨーロッパに持ち込まれました。実はこのジャガイモが、当時ヨーロッパに蔓延していた飢餓を解決したのです。「国富論」で有名なアダム・スミスは「ジャガイモは小麦の3倍の収穫量がある」と書いているそうです。飢餓にあえいでいたアイルランドはジャガイモのお陰で人口が倍増したと言われていました(その後ジャガイモの疫病で100万人が餓死するという悲劇も起こりました)。またドイツ北部でも人々を飢えから救ったジャガイモは「ドイツ国民の魂」ということで、彼らはジャガイモを食べるときにナイフで切らないそうですが、私もどうやって食べるのかは知りません。ご存じの方がいたら教えて下さい。
(沢田元一郎)

編集部から

さて、第2号となりました「バックアップ」いかがでしたでしょうか？ 予定より配信が遅れてしまいましたことお詫び申し上げます。
来月はもう少し早く発信できますよう頑張ります。

また、今月より編集スタッフとして育休明けの女性スタッフが加入してくれることになりました。
ではご挨拶
「はじめまして。畑中と申します。編集後記では、自分の事や日々感じた何気ないことなど書いていきたいと思えます。よろしく御願い致します。」

では皆さま良いお年をお迎えください！
来年もよろしくお願いたします。
(沢田満)

皆さま、いつも当社をご指導、ご支援くださり有難うございます。
このたび、かねて電子メールにて配信しておりましたオンライン情報「バックアップ」のレター一版発行を開始致しました。毎月1回の配信を原則とし、蓄電池、屋外照明器具、省エネをキーワードに情報をお届けしていきたいと思えます。皆様のお役に立てるよう、努力してまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

発行：ミカド電装商事株式会社

〒984-0051 仙台市若林区新寺3丁目4-30

TEL. 022-256-8191 FAX. 022-291-5403 <http://www.mikado-d.co.jp/>

編集：沢田元一郎・沢田満・畑中千加子

◇この配信サービスは無料です。

◇毎月1回の定期配信に加え、ミカド電装商事からのお知らせを不定期に配信する場合がありますので、あらかじめご了承ください。本レターの第三者への転送、Webサイトなどへの再掲載はお断りいたします。また「バックアップ」の著作権は、ミカド電装商事(株)およびその情報提供者に帰属するため、掲載記事を許可なく転載することは禁じます。